

令和4年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名：宇部・山陽小野田消防組合

1. 全職員に係る情報

| 職員区分 | 男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合) |
|-------------------|---------------------------------|
| 任期の定めのない常勤職員 | 84.7 % |
| 任期の定めのない常勤職員以外の職員 | — % |
| 全職員 | 85.3 % |

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

* 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

| 役職段階 | 男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合) |
|-------------|---------------------------------|
| 本庁部局長・次長相当職 | — % |
| 本庁課長相当職 | — % |
| 本庁課長補佐相当職 | — % |
| 本庁係長相当職 | — % |

(2) 勤続年数別

| 勤続年数 | 男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合) |
|--------|---------------------------------|
| 36年以上 | — % |
| 31～35年 | — % |
| 26～30年 | — % |
| 21～25年 | 95.9 % |
| 16～20年 | — % |
| 11～15年 | — % |
| 6～10年 | 94.3 % |
| 1～5年 | 107.5 % |

【説明欄】

- ・本消防組合において、性別による給料月額の違いはありません。
- ・各欄「—」部分については、該当する女性職員がいないため記載はありません。
- ・1. 全職員に係る情報について、任期の定めのない常勤職員における女性職員の占める割合は令和5年3月31日時点で約2.6%であり、さらに女性職員のうち75%が勤続年数10年以下のため、相対的に給与水準が低い状況となっています。
- ・2(2)勤続年数別男女差について、毎日勤務者は、交替勤務者と比較し特殊勤務手当・時間外手当等各種手当の支給額が低い傾向にあるため、女性職員のうち毎日勤務者の割合が高い「21～25年」及び「6～10年」では、相対的に給与水準が低くなっています。「1年～5年目」では、女性職員はいずれも大学卒であり、かつ交替制勤務者のため給与水準が高くなっています。

* 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。